

## 退職金

### 評価実績に応じた退職金制度を創設

F社 金融業

6100名、うちパートタイム労働者1700名

F社は、非正規雇用労働者の8割を占めるパートタイム労働者の勤続年数が年々短くなる傾向があった。

パートタイム労働者の勤続年数の伸長に向けた取組として退職金制度を創設した。

まず、パートタイム労働者の在籍期間中の業績貢献度を退職金に反映させるために、評価制度を導入し、業務貢献度に応じてポイントを付与するようになった。

退職金制度の対象者を勤続2年目以上の者とし、支給額は在籍期間中の退職金ポイントの累計に応じた退職金を支給するようになった。

制度導入後、パートタイム労働者の平均勤続年数が前年度と比較して1年伸長した。